本会の行事・集会等開催における新型コロナウイルス感染対 策に関する基本方針について

一般社団法人湖北薬剤師会

行事・集会等開催における新型コロナウイルス感染対策に関する基本方針 〈基本的考え方〉

本会が開催または本会会員が中心的に関与する行事・集会等については、『事業者における新型コロナウイルス感染拡大防止予防対策(例)』(滋賀県・令和2年7月6日修正)に則ることを前提に開催の可否を判断する。換気や消毒、入場制限をはじめとする、人と人との距離を確保する措置などの感染拡大防止策を講じ、参加者の健康と安全・安心の確保に努めた行事・集会等の運営に努める。

〈運営側の基本姿勢〉

運営側が感染源とならないよう常に感染予防策の遵守に努める。

○人との距離を保つ

『フィジカルディスタンス』を励行し、人との距離を十分に保つ。

○マスクを着用する

咳、くしゃみによる飛沫の拡散を防ぐためマスクの着用を励行する。

○手洗い・うがいの実施

手洗い又はアルコール消毒液等による手指消毒、うがいを励行する。

○体調の管理

体温測定や体調の確認を励行し、異常を認めた場合は出動を控える。

○開催の可否について

「リスク評価」の結果、具体的な対策を講じても十分な対応ができないと判断された場合は、中止または延期とする。

○感染の疑いがある者が発生した場合

速やかな連携が図れるよう、長浜保健所との連絡体制を整える。

〈運営の基本原則〉

当会が主催する行事・集会等が感染源とならないよう、「3密」の回避に最大限配慮した感染予防策の遵 守に努める。

○換気の悪い「密閉空間」を作らない

会場内を換気するときは、2方向の開口部を同時に開け、30分に1回以上、数分程度換気を行う。

○多数が集まる「密集場所」を作らない

人との距離を十分に保てるよう配慮した会場設営を行う。屋内の場合は収容定員の半分程度以内の参加人数にする。十分な座席の間隔(四方を開けた席配置)を確保する。

○間近で会話や発声をする「密接場所」を作らない

配列の間隔を十分とり、密接場所を極力避けたプログラム構成とする。グループワークを行う必要がある場合は、アクリル板・透明ビニールカーテンなどで遮蔽する等の感染予防策に万全を期すこと。

〇人との距離を保つ

入退出時や集合場所において、十分な間隔を確保する。最低 1 mできるだけ 2 mを目安とする。『フィジカルディスタンス』を励行し、それぞれが人との距離を保つことができる措置を行う。

○マスクを着用する

咳、くしゃみによる飛沫感染を防ぐため、参加者にマスクを着用いただくことを周知する。マスクを忘れた場合は会から提供するが、次回以降は自身で準備するよう促す。

○手洗い・うがいの実施

接触感染を防ぐため、参加者に手洗い又はアルコール消毒液等による手指消毒、うがいを推奨する。アルコール消毒液は受付前と会場内に設置する。会場の規模によってはアルコール消毒液を設置する場所や個数を検討する。

○消毒の実施

接触感染を防ぐため、参加者が触れる机、いす、ドアノブ、電気のスイッチ、備品類などの清拭を行い、環境衛生に努める。清拭は消毒用エタノール等で開始前後に行う。会場の規模や開催時間によっては消毒を行う使用場所や頻度を評価し、方法や回数を検討する。

○体調の管理

参加者に体温測定や体調確認等の協力をいただき感染予防に努める。体温測定は受付時に非接触型体温計で行う。体調確認は専用のチェックシートへ各自記入することで行う。37.5 度以上の発熱(または平熱比1度超過)、その他の感冒様症状者(呼吸困難・強いだるさ・咳・咽頭痛など)の入場は控えていただく。

○連絡先の把握

参加者の氏名及び緊急連絡先を把握し、名簿を作成する。この情報は必要に応じて保健所等の公的機関へ提供され得ることを事前に周知する。

〈その他の感染防止対策〉

- ○食事を伴うイベントは避ける
- 〇パンフレット等の配布物
 - ・手渡しで配布しない
 - 基本的に持ち帰りとする

Oトイレ

- ・不特定多数が接触する場所(便座、床、ドアノブなど)は清拭消毒する
- ・石鹸又はハンドソープ、ペーパータオルを設置する。

○ゴミの廃棄

- ・基本的にゴミは持ち帰りとする
- ・鼻水、唾液が付いたゴミは、ビニール袋に入れ、密閉して縛る
- ・ゴミを回収する場合は、マスクやゴム手袋を着用する

・ゴミ処理後は必ず石鹸と流水で手を洗う

○休憩スペース

- ・対面での飲食や会話を避ける
- ・間隔を置いたスペースを作る
- ・常時、換気することに努める
- ・共用する物品(テーブル、いす等)は定期的に消毒する

○清掃・消毒

- ・消毒用エタノール等を用いて清掃・消毒する
- ・施設使用前、使用後にテーブル等の表面を清拭する
- ・ドアノブ等の接触面を消毒する
- ・手が触れることのない床や壁は、通常の清掃でよい

令和2年9月1日